

【重点分野－3】連合「なんでも労働相談ホットライン」（☎0120-154-052）
2020年10月 相談集計報告

○全体の特徴

■全体で1,427件の相談が寄せられ、昨年の1,066件より約1.3倍、361件増加であった。年代別では、40代、50代が全体の半数以上を占めた。

■業種別では、3カ月連続で「医療・福祉」が最も多く、171件（19.4%）であった。

■相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」（247件・17.3%）が最も多く、「解雇・退職強要・契約打切」（163件・11.4%）、「雇用契約・就業規則」（116件・8.1%）が続いた。先月と順位は同じであった。

■具体的な相談では、外国人の相談者から、「コロナ禍で会社が休業しているのだが、休業補償が毎月減らされ続けている。生活できない」といった相談や、「医療関係勤務で、喘息による咳を理由に休まされ、有給休暇を使っている。欠勤になると賃金も減ってしまうので生活が不安。」といった相談が寄せられた。

		2020年			2019年		
集計対象期間		10月1日～10月31日			10月1日～10月31日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,427			1,066		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	700	49.1%	男性	541	50.8%	
	女性	722	50.6%	女性	523	49.1%	
	その他	5	0.4%	その他	2	0.2%	
年代 (不明除く)	10代	10	1.2%	10代	4	0.6%	
	20代	107	12.7%	20代	70	10.4%	
	30代	174	20.7%	30代	135	20.0%	
	40代	219	26.0%	40代	189	28.0%	
	50代	227	27.0%	50代	173	25.6%	
	60代	88	10.5%	60代	82	12.1%	
	70代	17	2.0%	70代	23	3.4%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	675	47.3%	正社員	537	50.4%	
	パートタイマー	203	14.2%	パートタイマー	181	17.0%	
	アルバイト	90	6.3%	アルバイト	55	5.2%	
	契約社員	121	8.5%	契約社員	93	8.7%	
	臨時・非常勤職員	16	1.1%	臨時・非常勤職員	11	1.0%	
	嘱託社員(再雇用含)	12	0.8%	嘱託社員(再雇用含)	11	1.0%	
	派遣社員	101	7.1%	派遣社員	59	5.5%	
	その他	208	14.6%	その他	119	11.2%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療・福祉	171	19.4%	サービス業(他に分類されないもの)	128	18.3%
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	154	17.5%	医療・福祉	123	17.6%
	3位	製造業	128	14.5%	製造業	91	13.0%
	4位	卸売・小売業	90	10.2%	卸売・小売業	81	11.6%
	5位	運輸業	78	8.8%	運輸業	64	9.2%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	247	17.3%	パワハラ・嫌がらせ	143	13.4%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	163	11.4%	解雇・退職強要・契約打切	99	9.3%
	3位	雇用契約・就業規則	116	8.1%	雇用契約・就業規則	83	7.8%
	4位	退職手続	93	6.5%	最低賃金	73	6.8%
	5位	年次有給休暇	63	4.4%	年次有給休暇	69	6.5%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	31	2.6%	新聞・雑誌	42	4.4%	
	ラジオ・テレビ	7	0.6%	ラジオ・テレビ	13	1.4%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	53	4.5%	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	87	9.1%	
	ホームページ	721	61.4%	ホームページ	557	58.3%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	34	2.9%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	9	0.9%	
	紹介	131	11.1%	紹介	86	9.0%	
	その他	198	16.9%	その他	161	16.9%	

【参考】2020年10月 連合本部 インターネット労働相談受付件数126件(2019年10月:67件)